

教えて、 音声ガイド

【音声ガイド劇場】

音で想像してみよう！

やっぱり、
疲れた時は
コレよねー

しみますなあ

これはもう
でしょ

Love Beer!!

正解

正解だねー

セミロングの0と
侍、栄養ドリンク
を一気に飲み干す
(音声ガイド)

なぜ侍？

視覚障害者の皆様に映画の楽しみを届けるために

音声ガイドってなに？

01 映画って、すごく奥が深いんです

映画は映像とサウンドで観客を魅了する総合的なエンターテインメントです。視覚障害者の方はサウンドで映画をある程度楽しむことができますが、映像(視覚)の情報を得ることができないため、完全に映画を理解することはできません。

「音声ガイド」はセリフとセリフの間に挿入する、表情や風景など視覚情報を補うナレーションのことで、当事者の映画の理解をお手伝いをします。TVの解説放送などをイメージするとわかりやすいかもしれません。映画の世界にどっぷり浸かる奥の深い作業だと言えます。

川崎市視覚障害者情報文化センターでは、この音声ガイドを製作するために必要な人材の養成に積極的に取り組んでいます。

製作にかかわる人たち

02 いろいろな担当が力を合せています



ナレーター

台本(ナレーション)原稿を執筆する人です。ひとりで書くケースもあれば、チームで分担して作業することもあります。【謝金】ひとりの場合20,000円、チーム作業の場合ひとり10,000円

台本を読む方です。ほかにも作中の字幕を読むこともあります。【謝金】ナレーション：音声ガイドナレーション10,000円、字幕ナレーション5,000円～7,000円

ディスプレイバー



編集者



収録したナレーションを、映画の本編にうまく挿入されるように、タイミングを調整します。

【謝金】10,000円

※謝金は2023年度支払い実績となります

presented by 川崎市視覚障害者情報文化センター(担当：橋口)

川崎区堤根34番地15 ふれあいプラザかわさき3階 / TEL.044-222-1611 【9:00-17:00】